

川村多實（たかみ） 動物學者。明治十八年五月四日岡山縣津山生れ、  
 昭和二十九年十一月十六日歿（八八三—一九六四）。第二高等學校を経て、  
 明治四十二年京都市帝國大學理社大學動物學科卒。歐米留學後、大正十  
 年京都帝大理學部教授、のち理學部長となり、昭和九年京都市を記念  
 動物園園長を兼任。二十五年滋賀縣を短期大學學長、二十七年京都市  
 立美術大學學長兼任。京都市名譽市民。動物生態學、陸水生物學の發  
 展に貢獻。

歿後遠慮から『野鳥雜詠』と題して歌稿が發見せられ、更に尙望の野  
 鳥スケッチ、野鳥解説を添へて刊行（橋本英一編、昭和四十二年三月  
 五旬京都・初音書房）。

